

1. 基本情報

■事業の担当課	企画部都市プロモーション課		■担当係	広報コミュニケーション係	
■評価事業名称	広報事業(広報紙発行等)				
■事業開始年度					
■評価事業コード	010300 - 101	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり			
	■基本施策	04 信頼ある開かれた行政の推進			
	■施策	01 情報公開の推進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称					
■事業の目的と概要	市民と市政の動きや地域の課題を共有しながら、参加や協働を通じて地域を運営していく視点をもとに、行政と市民との双方向のコミュニケーションを意識した情報発信および市外に向けた情報発信を行う。				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	広報事業(広報紙発行等)	市民等	○広報紙は月2回(第2・4金曜日)年24回発行(全世帯及び市内事業所、県内外自治体など・1回当たり約36,800部)○市勢要覧ダイジェスト版300部発行	○広報紙は月2回(第2・4金曜日)年24回発行(全世帯及び市内事業所、県内外自治体など・1回当たり約36,550部)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	19,463	19,790	23,935	22,532	
人件費	33,489	32,128	30,865	27,889	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	52,952	51,918	54,800	50,421	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	広報きたかみの全世帯配布	879,505部	888,785部	901,140部	877,222部	区長や地域の協力により全戸配布が実施されている。
02	北上記者クラブへの情報提供件数	986件	1,015件	1,011件	924件	紙、FAX、メールでの情報提供。市長日程、慶弔も含む。
03	広報紙印刷の1部当たりコスト	60.21円	58.41円	60.81円	57.48円	フルコスト/広報配付部数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>区長や地域の協力により広報紙を市内全世帯へ配布し、市内全域へ情報発信を行っている。電子・電波媒体と連動させ、市の情報を広く発信している。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>広報アンケートでは、参加できる地域のイベント情報を求める市民の声が複数あるのに対し、行政の主な発信情報は市の施策の周知であり、読まれるための広報紙づくりに引き続き工夫が必要。市民意識調査では市の情報取得は依然広報紙が主であることから、電子媒体による情報発信を強化する一方で、情報弱者が増える可能性がある。</p>
---	--	--

<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>	
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p><input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p><input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

写真やグラフなどを利用して、視覚的に理解しやすい紙面づくりを行う。また、定期的に広報活動アンケートを実施して意見を聴取する。各媒体と連動しつつ、紙冊子での発行を月1回とする。

■今後の方向性

- | | |
|---|---------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充 | <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 |
| <input checked="" type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 完了 |
| <input type="radio"/> III. 縮小 | |

1. 基本情報

■事業の担当課	企画部都市プロモーション課		■担当係	広報コミュニケーション係	
■評価事業名称	広報事業(市政番組制作等)				
■事業開始年度					
■評価事業コード	010300 - 102	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり			
	■基本施策	04 信頼ある開かれた行政の推進			
	■施策	01 情報公開の推進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称					
■事業の目的と概要	あじさい都市の構築とシティプロモーションの推進のため、行政情報などを発信することで市内の魅力を知ってもらい「地域への愛着と誇り」を醸成する。年10本の特集番組の制作(1本20分)と放送、月2本のニュース番組の編集(1本10分)と放送を北上ケーブルテレビへ委託。				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	広報事業(市政番組制作等)	市民等	○特集番組の放送は毎月第4月曜日から2週間以内に日を変えて3回以上放送(7・12月を除く)○お知らせ番組は毎月第1・3月曜日から次の月曜日までの1週間以内に1日最低1回を放送	○特集番組の放送は毎月第4月曜日から2週間以内に日を変えて3回以上放送(7・12月を除く)○お知らせ番組は毎月第1・3月曜日から次の月曜日までの1週間以内に1日最低1回を放送

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	13,681	13,680	13,808	13,934	
人件費	2,900	4,380	6,174	3,651	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	16,581	18,060	19,982	17,585	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	特集番組の制作・放送	10本	10本	10本	10本	20年度から10本/年に変更。その年度、時期に合わせた話題性のある番組制作に努めた。制作にあたっては、担当課の協力を得て実施した。
02	お知らせ版の編集・放送	24本	24本	24本	24本	20年度から2本/月に変更。各課からの依頼、イベント情報などタイムリーな内容の放送に努めた。

03	放送回数	2,049回(特集+お知らせ)	1,983回(特集+お知らせ)	2,085回(特集+お知らせ)	2,553回(特集+お知らせ)	年間の放送回数
04	月番組1本当たりコスト	1,424千円	1,355千円	1,499千円	1,319千円	フルコスト*75%/10回
05	週番組1本当たりコスト	173千円	189千円	208千円	184千円	フルコスト*25%/24回

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析

問題点・課題等

■目標達成状況

○ A. 順調
● B. 概ね順調
○ C. 遅れている

市民へ行政情報などを伝えるため、映像を使い広報紙と内容を連動させるなど工夫を加えた情報発信を行っている。合わせてYouTubeに特集番組をアップして広く閲覧できるようにしている。

番組の質を高めるための手法等の構築

1. 直接的な受益者の範囲

○ 不特定多数に及ぶ
● 特定されるが多数に及ぶ
○ 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

○ 類似の事業はない
● 類似の事業はあるが競合はない
○ 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

○ 事業の廃止により重大な問題が発生する
● 事業の廃止により何らかの問題が発生する
○ 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

○ 市民生活・企業活動の維持に不可欠
● 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
○ 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

○ 1. で選択した人の大多数(70%程度)
● 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
○ 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

○ ニーズが高まっている
● ニーズは変わらない
○ ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

○ 順位が高い
● 順位が中程度
○ 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

○ 順位が高い
● 順位が中程度
○ 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

○ 先進的またはユニークな事業である
● 他と同程度の事業である
○ 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

○ 民間委託等の拡充は難しい
● 民間委託等の拡充が十分に可能
○ 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

○ 今以上の効率化や改善は難しい
● 効率化や改善を図ることは十分に可能
○ 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

番組の質を上げるために、制作方法や放送回数などを協議する。

■今後の方向性

○ I. 拡充
● II. 継続
○ III. 縮小
○ IV. 廃止・休止
○ V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	企画部都市プロモーション課		■担当係	都市ブランド戦略係
■評価事業名称	ホームページ管理事業			
■事業開始年度	平成9年度			
■評価事業コード	010300 - 160	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり		
	■基本施策	04 信頼ある開かれた行政の推進		
	■施策	01 情報公開の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市都市ブランド推進行動計画			
■事業の目的と概要	市民等のホームページ利用者の利便性向上のため、ホームページの掲載情報の更新及び管理を行う。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	ホームページ管理事業	ホームページ利用者	○ホームページへのアクセス数約100万件。○ウェブアクセシビリティの目標とする達成等級及び対応度はJIS X 8341-3:2010の等級AAに準拠させるための取り組みを行う。○バナーにより、主要施策をPRする(月1回)○ゲートページ写真により、地域魅力を発信する(月1回)	○ホームページへのアクセス数約151万件(3月末)○ウェブアクセシビリティの目標とする達成等級及び対応度はJIS X 8341-3:2010の等級AAに準拠させるための取り組みを行った。○バナーにより、主要施策をPRした(月1回更新)○ゲートページ写真により、地域魅力を発信した(年4回)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	3,436	3,675	2,645	2,786	
人件費	4,350	4,227	5,641	3,875	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	7,786	7,902	8,286	6,661	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	市ホームページのアクセス件数	920,003件	697,803件	1,060,660件	1,510,244件	平成26年度以降は5万件/月を目標とする。
02	1アクセス当たりコスト	8.46円	11.32円	7.81円	4.41円	フルコスト/アクセス件数

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

目標とするアクセス件数は達成している。

問題点・課題等

コロナに係る情報等、WEBから最新の求める情報にすぐたどり着けるよう、タイトルの表現方法や掲示位置など、改善・強化が引き続き必要である。

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

利用者の声を収集しながら、ポイントを絞ってHP改修の検討を行うしていく。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	企画部都市プロモーション課		■担当係	広報コミュニケーション係	
■評価事業名称	広報事業(行政・地域情報番組制作等)				
■事業開始年度	平成30年度				
■評価事業コード	010300 - 106	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり			
	■基本施策	04 信頼ある開かれた行政の推進			
	■施策	01 情報公開の推進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称					
■事業の概要	あじさい都市の構築とシティプロモーションの推進のため、行政情報などを発信することで市内の魅力を知ってもらい「地域への愛着と誇り」を醸成する。行政情報・地域情報番組の制作と放送を委託し、1週間225分程度、コミュニティFMで放送する。				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	広報事業(行政・地域情報番組制作等)	市民	○1週間225分の枠内での、行政情報と地域情報の発信	○1週間225分の枠内での行政情報と地域情報を発信した。行政情報は、5分×6枠×4日=120分。地域情報は5分×3枠×4日+5分×9枠=105分。

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費		8,641	13,082	13,201	
人件費		1,921	3,811	1,714	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		10,562	16,893	14,915	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	行政情報・地域情報番組の放送		225分/週	225分/週	225分/週	行政情報は120分(5分×6枠×4日)、地域情報は105分(5分×3枠×4日+5分×9枠)放送し、内容も1週間ごとに変更するなどタイムリーな情報発信に努めた。
02	1カ月当たりのコスト		1,321千円	1,408千円	1,243千円	フルコスト/12カ月

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

市民などへ行政情報や地域情報を伝えるためラジオを使った情報発信を行っている。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予防対策や関連情報を多く放送し、非常時における市民への啓発を行った。

問題点・課題等

情報が少ない週には同じ内容を多く放送することもある。特に新型コロナウイルス感染症による事業等が中止となり、予防対策を何度も放送したことからも同じ内容のPRが続く印象を与えた。

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

事業受託者と連携を図りながら、タイムリーな放送内容とする。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	農業委員会事務局		■担当係	総務係
■評価事業名称	農業委員会だより発行事業			
■事業開始年度	平成3年度			
■評価事業コード	520100 - 009	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり		
	■基本施策	04 信頼ある開かれた行政の推進		
	■施策	01 情報公開の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称	農業委員会等に関する法律			
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	市民に農業情報を発信することで、農業者には農業経営の改善、消費者には農産物の消費拡大を図り、地産地消運動を推進し、農業情勢への理解を得る。きたかみ広報誌に挟み込みとし、年4回A4版2ページで発行。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	農業委員会だより発行事業	市民	・市広報への挟み込み(農業委員会情報誌)・年4回(6月、9月、12月、3月) ・部数...全世帯	・市広報への挟み込み(農業委員会情報誌)・年4回(6月、9月、12月、3月) ・部数...全世帯

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費					
人件費	6,105	4,611	4,497	3,800	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	6,105	4,611	4,497	3,800	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	農業委員会だより発行回数	年4回	年4回	年4回	年4回	6月、9月、12月、3月の年4回発行し、農業委員会活動や農業政策情報等を市民に提供する。
02	1枚当りコスト	163.0円	121.5円	115.8円	95.6円	フルコスト/年度末世帯数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

農業委員会実施事業の紹介や農業者、市内の農業に関連した事業者等の情報を提供し、農業委員会の活動を市民に周知することができた。

問題点・課題等

発行回数が少ないので、事業開催の案内記事等時宜を得た情報は掲載しにくい。

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

農業委員会の活動を広報する媒体として、市広報と同時に発行される効果は大きい。事業の開催案内のような急を要する情報は市広報に掲載するなど、情報の内容により農業委員会だよりと市広報との役割を分担して対応している。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	議会事務局議事課		■担当係	議事調査係
■評価事業名称	きたかみ市議会だよりの発行に係る事務			
■事業開始年度				
■評価事業コード	300100 - 075	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり		
	■基本施策	04 信頼ある開かれた行政の推進		
	■施策	01 情報公開の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分				
■法令等の名称	北上市議会広報発行規程			
■関連計画の名称	広報きたかみの発行			
■事業の概要	議会活動の状況を広く広報し、市民の市政への理解を促すとともに開かれた議会として情報公開に資する。①市議会だよりの印刷業務委託契約 ②掲載原稿の編集構成作業 ③掲載写真の撮影 ④市議会だよりの配付・保存			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	きたかみ市議会だよりの発行に係る事務	市民	・年4回の議会だよりの発行	・議会だよりの年4回発行 5月 37,490部、7月37,531部、10月 37,641部、1月 37,747部

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	3,033	3,450	2,920	3,062	
人件費	2,747	1,921	4,192	3,428	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	5,780	5,371	7,112	6,490	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	議会だよりの世帯への配布率	全世帯	全世帯	全世帯	全世帯	直近の世帯数に合わせて全世帯に配布している。
02	議会だよりの発行回数	4回	4回。号外版1回	4回	4回	各定例会終了後に発行している。

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 各通常会議終了後に議会だよりの発行し、内容について全世帯配布をして市民にお知らせをした。	問題点・課題等 特になし。
1. 直接的な受益者の範囲 <input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 今まで通り、継続。		■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了